

記入例2 申述人が未成年者の場合

申述書を提出する裁判所

作成年月日

収入印紙 円		予納郵便切手 円		受付印	
相続放棄申述書					
(この欄に収入印紙800円分をはる。)					
印紙 (はった印紙に押印しないでください。)					
準口頭		関連事件番号	平成	年(家)	第
☒ 家庭裁判所 平成 ☐ 年 ☐ 月 ☐ 日		申述人 未成年者などの場合は法定代理人の署名押印		甲野次郎の法定代理人 甲野花子	
添付書類		(同じ書類は1通で足ります。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) ☐ 戸籍(除籍・改製原戸籍)謄本(全部事項証明書) 合計 通 ☐ 被相続人の住民票除票又は戸籍附票 ☐			

署名押印は必ず法定代理人自身がしてください。

申述人	本籍	〇〇都道府県 〇〇市 〇〇町 〇番地				
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇丁目 〇番 〇号 〇〇アパート 〇号 (〇〇〇〇 方)				
	フリガナ氏名	コウノ ジロウ 甲野 次郎	大正昭和平成 〇年 〇月 〇日生	職業	小学生	
	被相続人との関係	※ 被相続人の..... ① 子 2 孫 3 配偶者 4 直系尊属(父母・祖父母) 5 兄弟姉妹 6 おいめい 7 その他()				
法定代理人等	※ ① 親権者	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 申述人の住所に同じ (〇〇〇〇 方)			
	2 後見人	フリガナ氏名	コウノ ハナコ 甲野 花子	フリガナ氏名		
	3					
被相続人	本籍	都道府県 申述人の本籍に同じ				
	最後の住所	申述人の住所に同じ			死亡当時の職業	会社員
	フリガナ氏名	コウノ オツタロウ 甲野 乙太郎	平成 〇年 〇月 〇日死亡			

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません。)

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

亡くなった人のことについて記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、被相続人との関係欄の7、法定代理人等欄の3を選んだ場合には、具体的に記入してください。

申 述 の 趣 旨
相 続 の 放 棄 を す る 。

申 述 の 実 情		
※ 相続の開始を知った日……平成 〇 年 〇 月 〇 日		
① 被相続人死亡の当日	3 先順位者の相続放棄を知った日	
2 死亡の通知を受けた日	4 その他 ()	
放 棄 の 理 由	相 続 財 産 の 概 略	
※		
1 被相続人から生前に贈与を受けている。	資 産	農 地……約_____平方メートル 現 金……約 100 万円 預貯金
2 生活が安定している。		山 林……約_____平方メートル 有価証券……約_____万円
3 遺産が少ない。		宅 地……約_____平方メートル
4 遺産を分散させたくない。		建 物……約 20 平方メートル
⑤ 債務超過のため。	負 債	
6 その他 []		債 権 ……………約 2,000 万円

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、申述の実情欄の4、放棄の理由欄の6を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

亡くなった人が残した財産（負債を含む。）について記入してください。

1～5に該当しないときはここに簡単に記入してください。